

小規模多機能型居宅介護

ドリームハウス聖恵

サービス評価

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前に事前訪問・面談・見学等で家族からもしっかりと情報収集を行ってアセスメントし、それを職員間で共有して、支援内容を決定していく。 ・普段から利用者・家族と何でも相談し合える関係性を作り、急な利用変更の対応等利用前に確実に説明する。t
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前に自宅へ事前訪問し、情報収集を行い、アセスメントした情報を職員間で共有し、概ね利用に繋ぐことが出来た。 ・利用者・家族と関わりを積極的に持つように心がけ、信頼関係の構築に努めているが、信頼関係を築くのに、時間がかかることもあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	1	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	1	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0	8	0	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に事前訪問・面談・見学等で本人・家族からのニーズを確認し、アセスメントし、アセスメントシートで情報収集は出来ている。 ・本人・家族に対し困ることはないか等積極的に声をかけ、本人がまだ慣れていない時期には、孤立しないようにコミュニケーションを多めにとるようにし不安等を受け止められる情報提供をした。 ・ミーティングやタブレットの記録を出勤時に必ず確認し、理解できなかった内容があれば、その場の他職員に確認をとるようにしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意向に沿えていないと思うことがある ・急な変更は、細やかな所を理解していない時があった。 ・本人様の訴えや意見が日によって変わることもあるのですべてには対応しきれていないこともあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用前に事前訪問・面談・見学等で家族からもしっかりと情報収集を行って、アセスメントしそれを職員間で共有して、支援内容を決定していく。 ・普段から利用者・家族と何でも相談し合える関係性を作り、利用前に確実に説明する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 17 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画
・介護手順書は、状況が変わればミーティングで情報共有し、変更あれば担当者が、月 1 回介護手順書の修正をする。 ・利用者本人の目標の実現に向けて、希望に沿った支援を提供できるよう意識して日々の支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・希望に沿った支援の漏れがないようにタイムスケジュールに支援内容を記入している。 ・担当者が毎月手順書の確認を行い、変更あれば更新している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	2	0	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	1	0	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	1	0	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・担当者が月一回モニタリングを行い、本人の目標を記載した手順書の確認を行い、最新の情報に更新出来ている。 ・本人が「〇〇したい」との希望や訴えがあれば、他の職員と共有し、その日その日どんな対応をしていくか話し合い、対応が出来ている。実施した内容について PDCA サイクルを意識して行っている。 ・実施したことは記録し、本人の想いはカンファレンスやミーティングで情報共有し周知した。 ・本人の「～したい」に関連付けた日々の介助・レク等を行い、意味のあるケアを心掛けている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・手順書の内容が自身が把握している事と違うことがある。 ・本人のゴール (目標) を明確に把握できていないと感ずることがある。 ・自分の担当の利用者以外は覚えきれないこともあるので、その都度手順書を確認している。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・利用者本人の目標の実現に向けて、希望に沿った支援を提供できるよう意識して日々の支援を行う。 ・本人の目標は、常にミーティングで情報共有し、変更あれば担当者が、月 1 回介護手順書の修正をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	2 人	0 人	8 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">ニーズのヒヤリングを継続し知り得た情報は、その都度記録に残し、本人に適した介護を提供できるように支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">利用者の話を傾聴し、些細な事でも記録に残し、ミーティングで共有できた。安心して利用していただけるように、笑顔で対応するよう心がけ、話しやすい雰囲気作りに努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	0	8	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	6	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	4	0	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	5	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">本人の表情、言動、行動、体調の変化について記録をしてミーティングで共有し、記録をしている。体調や状況に合わせて支援方法や対応の見直しを行い、即時的に支援している。本人や家族との会話で利用者の暮らしのヒヤリングをその都度行い、知り得た情報は共有出来てい。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">全ての利用者について以前の暮らしかたの把握に努めているが、すべてのニーズを聞き取ることは難しく、把握しきれていないこともある。朝夕のミーティングで情報共有しているが、利用者の声にならない声をすべてを言語化できているとは言えない。「以前の暮らし方」をたくさん知らない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">知り得た情報は、その都度記録に残し、本人に適した介護を提供できるように皆で共有し支援していく。共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	4 人	1 人	8 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源（ボランティア等）の把握に努め、民生委員、自治会長への発信をはじめ、施設行事への参加、呼びかけやボランティアの受け入れ等以前行っていたことを検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・以前行っていたボランティアを検討したが、亡くなられていた。新たに手品ボランティアの受け入れが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	4	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	5	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	3	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	3	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人や送迎時に家族との会話の中から、以前・現在の日々の様子の情報を得るようにしている。 ・独居の利用者は、遠方の家族や地域との関係が切れないう定期的に近況報告を行い、入院等特変があれば、民生委員や地域の役員にも報告している。 ・地域資源について学んだので知識としては身に付いた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症で独居の方の生活についての情報が分からない場合がある。 ・民生委員との関わりが少ない利用者もいて、全員に関わりの支援が十分にできるとは言い難い。 ・地域資源について情報収集は、勉強不足である。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源（ボランティア等）を把握し、民生委員、自治会長への発信に努める。施設行事への参加呼びかけやボランティアの受け入れ等コロナ以前に行っていたことを検討する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	1 人	8 人

前回の改善計画
・ボランティアの活用も含め、竹原市地域資源マップを活用し、利用者のニーズが満足できるよう利用者・家族に提案する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・竹原市地域資源マップを十分に活用できていなかった。
・職員間で話し合い、本人・家族のニーズに対して適切なサービスを提案している。
・買い物、受診、薬の受け取り等日常全般で難しい場合は、必要な支援を付き添って行えている。
・定期受診で家族がいない方には、介護タクシーを提案し、介護タクシーとも連携が取れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	6	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	5	2	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7	0	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	8	0	0	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の商店で食品を購入等日常の買物支援で活用し、ニーズに合わせて社協(かけはし)生活保護(市役所)、大家さん、民生委員 配食業者 介護タクシー 町内の商店 コンビニ等に利用者がつながるように支援している。
・徐々にではあるが、ボランティアの受け入れを行えた。
・地域の方にボランティアで手品をしてもらっている。
・本人と家族の希望を出来る限り聞いている。
・移動スーパーを活用し、本人様希望あれば対応した。
・その日その時の本人様の状態に合わせて支援した。その後記録に残し、共有した。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・資源を使う案があっても実現が難しいことがある。本人が、現在利用している地域資源しか利用できないことが多かった。
・本人のニーズにできるだけ対応しているが、家族、他の支援との兼ね合いで難しいこともあった。
・意見や苦情を反映できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ボランティアの活用も含め、竹原市地域資源マップ等を活用し、本人のニーズが満足できるよう本人・家族に提案する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	3 人	2 人	8 人

前回の改善計画

- ・地域行事・イベントに参加していく。
- ・地域住民が事業所に訪れやすいように PR していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・花見のドライブ、宮床祭り、第 1 回聖恵祭り等イベントには、希望される利用者は参加されている。
- ・今年度は、家族、ボランティア、地域の方の行事に案内出来なかった。

毎回避難訓練の参加を呼びかけ文書で近隣の方に案内しており、数名の方に参加して頂くことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	0	2	6	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	0	8	8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	0	1	7	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	7	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・主治医・医療機関・訪問看護・福祉用具貸与事業所とは、機会あるごとに情報共有している。
- ・地域の行事に希望者は参加した。法人内の第 1 回聖恵祭りには参加できた。
- ・地域住民との交流は、避難訓練の案内を回覧している。
- ・事業所見学希望者は、常に受け入れている。
- ・地域の方に手品をして頂き、交流できた。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・医療機関や他の事業所の電話や来訪者は、管理者、ケアマネ、看護師に全て任せている。全ての職員が連携できているわけではない。
- ・職員が、会議に参加する機会がなく管理者・専門職のみ参加している。
- ・地域住民が事業所に訪れやすいように PR したが一部の住民にしか出来ていない。
- ・地域の各種機関のイベント参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・自治体、関係機関等としっかり連携していく。
- ・地域行事・イベントに参加していく。
- ・地域住民が事業所に訪れやすいように行事の計画を立案し、PR していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

7. 運営

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	0 人	2 人	8 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの更新とドリーム新聞を作成し、事業所の内容を知っていただく為に、各関係機関に配布する。 地域活動に参加できるよう職員間で計画、立案を行い、実施する 毎月職員に事業所の運営状況についての説明を行い、情報共有・意見交換できる場を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの更新をした。 年 4 回ドリーム新聞作成を計画し、ご家族、竹原市ネットワーク会議等で配布した。 地域への情報発信、収集、交流は、職員間の計画立案も少なかったため十分ではなかった。 年度始めに運営について職員に説明を行い、次年度についての役割も職員と共有出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	3	3	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	1	2	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	1	3	8
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	1	5	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 民生委員や利用者の近隣からの意見を取り入れることが出来た。 意見や苦情があった場合は、ミーティングで共有し、できるだけ支援に反映する方向で改善等に努めている。 難しいところは、代替案を提案するようにし可能な限り応えるように努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域との関わりが少ない。 運営状況についての説明の機会が少なかった。 運営推進会議以外で地域の方から意見を聞く機会がない。 地域の方との関わる機会が少なく、どのようなことを行っているのか分からず、協働出来ていない。 意見や苦情を十分に反映出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> パンフレットの更新とドリーム新聞を作成し、事業所の内容を知っていただく為に、各関係機関に配布する。 地域活動に参加できるよう職員間で計画、立案を行い、実施する 職員間で運営について、しっかり話し合っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	0 人	0 人	8 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・勉強会や研修会への参加を継続する。・積極的にヒヤリハットを挙げて情報共有し、日々の危機管理に対する意識の向上を図り、リスク回避を行っていく。・ヒヤリハット事例は、ミーティングで共有し、改善対応の継続をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・毎月の研修会、勉強会に参加できた。不参加の職員には、書面で伝達を行った。・ヒヤリハット事例について、研修会で学ぶことが出来ているため、即、改善対策し、期限を決め対策を評価している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	7	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	5	1	1	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	0	7	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	1	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・法人内研修・外部研修に参加し、知識を深めた。・出来る限り毎月の事業所内研修に参加し、ヒヤリハットや事故報告書を積極的に作成し、対策を取ることが出来た。・事故につながりそうなヒヤリハット事例については、ミーティング等で検討する機会を持ち、その日のうちに改善策を共有している。・一部の職員は、資格取得のための研修に参加し、また職員はスキルアップに努め自身を振り返ることができ自分の偏った考え方だけではなく、他職員の方の考え方や、自分の改善点に気づくことが出来た。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・急な状況な場合、慌ててしまい研修で習ったことを忘れて、実施出来ていないことがあった。・地域連絡会については、事業所単体で参加することが勤務シフトの関係で困難である。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・勉強会や研修会への参加を継続する。・積極的にヒヤリハットを挙げて情報共有し、日々の危機管理に対する意識の向上を図り、リスク回避を行っていく。・ヒヤリハット事例は、ミーティングで共有し、改善対応の継続をしていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (14 : 00 ~ 15 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	4 人	3 人	0 人	8 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待について全職員の研修や勉強会を実施する。・不適切ケアをミーティングで検討し、評価していく。・成年後見制度についての勉強の機会を作り、制度の理解に努める。今後必要が生じた場合、的確なアドバイスができるよう職員の資質向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待について全職員の研修や勉強会を実施出来た。・言葉使いや不適切ケアについて話し合いを持つことが出来た。・ヒヤリハット事例について、研修会で学ぶことが出来ているため、即、改善対策し、対策を評価をしている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	4	0	0	8
②	虐待は行われていない	6	2	0	0	8
③	プライバシーが守られている	3	5	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	2	6	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	5	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待は行われていない。・毎月研修、勉強会で十分理解し、言葉遣いや行動に気をつけて支援を行っている。・人権やプライバシーを意識して常にもらさないよう心がけて支援している。・利用者の情報をメモしたものは、ロッカー内に置いて退勤し、施設以外に持ち出さないようにしている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度について研修案内はあったが参加できていない。・職員の制度への理解や知識が不十分である。・不適切ケアについての話し合いが、しっかり出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待について全職員の研修や勉強会を実施する。・成年後見制度についての勉強の機会を作り、制度の理解に努める。今後必要が生じた場合、的確なアドバイスができるよう職員の資質向上に努める。・個々の職員が自ら学ぶ姿勢を促していく。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 聖恵会	代表者	遠部敦也	法人・ 事業所 の特徴	竹原市唯一の小規模多機能型居宅介護事業所です。介護が必要となられても地域の人々とともに地域の中で安心して生活が送れるように支援します。通いを中心に訪問、泊りを組み合わせたサービスを提供します。顔なじみのスタッフが支援するため安心感があり、通いの延長、急な宿泊にも柔軟に対応できます。
事業所名	ドリームハウス聖恵	管理者	田井由香		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	1人	1人	0人	4人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで情報共有の継続をします。 ・実施できていない項目の原因分析し、具体的な改善計画にします。 ・改善すべき事項については、期間を設定し出来る事から実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価に取り組み、「できていない点」を原因分析して職員間でタブレット共有し、改善計画にしました。 ・改善事項があれば、即対応できるようタブレットに記入しミーティングで検討し、なるべく早く改善出来るよう取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者・家族の事をよく気にかけてくださり、職員全員でいいチームワークです。 ・情報の共有や自己研鑽に活用されている点は、業務効率化とケアの質向上を両立させる先進的な取り組みだと感じます。課題に対して即座に対応され、改善計画を可視化されている点は参考になりました。 ・真摯な姿勢を評価します 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで情報共有の継続をします。 ・お一人おひとりに合った支援に加えてドリームハウス聖恵が出来る具体的な個々の夢の実現を盛り込んだサービス提供を目指します。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外を明るく、快適に過ごせるよう保ちます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に整理整頓を心掛けています ・ウッドデッキ、脱衣場エアコン等事業所内の設備修繕を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が快適に過ごせる環境づくりに継続して取り組まれている点が素晴らしく、利用者の方々のおだやかさを感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内の整理整頓を心かけ、明るく、快適に過ごせるよう保ちます。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回ドリーム新聞作りを行い竹原市ネットワーク会議等で配布していきます ・地域との関わりが持てる行事の企画をしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回ドリーム新聞作りを行い竹原市ネットワーク会議で配布していただきました。 ・ボランティアの受け入れを再開し、地域の方に手品をしていただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手品など引き続き企画してください。 ・いろんな所へ声をかけていると思います。 ・ドリーム新聞の配布や地域行事への参加を通じて、地域に根差した開かれた運営がなされていることが伺え、常に「地域」を意識しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年4回ドリーム新聞作りを継続し、竹原市ネットワーク会議等で配布しPRしていきます ・地域との関わりが持てる行事の企画をしていきます。 ・地域ボランティアを受け入れます。

<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事に参加します。 ・ボランティア団体の受け入れを検討していきます。 ・今年度も黒滝ホームさんとの連携を検討していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントは、ドライブで参加していただきました。 ・黒滝ホームさんと協力して行う行事は出来ませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りなどの時、参加するかどうか家族にも声かけをしていただき、うれしく思いました。 ・黒滝ホームとして積極的なアクションを起こすことが出来ず、反省している次第です。 ・「地域」の者として協力したいと思っており、「手品」を具体化できませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も黒滝ホームさんと合同の企画を検討します。 ・町内の行事等に一緒に参加したり、町外へのドライブ等楽しみを持っていただきます。
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会議で意見、アドバイスを頂き運営に反映させていただきます。 ・地域密着型事業として会議を有効に活用していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議で意見、アドバイスをいただき運営に反映しました。 ・地域密着型事業として会議を有効に活用し、手品ボランティアの方を紹介していただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有の場でもあるので引き続き写真などの提供をお願いします。 ・運営推進会議での意見等を真摯に受け止められ、手品ボランティアの導入など具体的な形につなげておられる点に利用者満足度向上へ熱意を感じました。 ・地域の者として施設の情報を広報したいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も委員の方から頂いた意見を反映させ、地域住民の方や関係機関の方が訪れやすい企画を計画し、実施していきます。
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も、事業所の防災マニュアル、避難計画、BCPを必要に応じて修正し、その場合は、委員に見て頂き確認して頂きます。 ・避難訓練には継続して近隣の自治会に案内文を出して協力頂き、一緒に避難訓練します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアル、避難計画、BCPを修正し、運営推進会議で確認していただきました。 ・避難訓練を年2回実施し、近隣の自治会に案内文を出し、回覧して参加のお願いをしました。 ・感染症等について、利用者様の検温・マスク着用を継続しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の自治会と連携して訓練を実施されている点は、災害時の実効性を高める非常に重要な取り組みだと思っています。地域全体で利用者の安全を守ろうとする姿勢は、地域共生社会のモデルケースだと思います。 ・避難訓練などの参加を促し、施設の意味を知らしめることに尽力致します（地域の方から） 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も、事業所の防災マニュアル、避難計画、BCPを必要に応じて修正し、防災・災害対策を行います。その場合は、委員に見て頂き確認して頂きます。 ・避難訓練には継続して近隣の自治会に案内文を出して協力頂き、一緒に避難訓練します。

